

当ファンドは、特化型運用を行います。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2010年7月1日から2025年7月14日(当初、2020年7月13日)まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 ベトナム株マザーファンド ベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等
当ファンドの運用方法	■主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資し、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ■銘柄選定にあたっては、成長性、財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資します。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 ベトナム株マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回(原則として毎年7月12日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の金額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。(基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

ベトナム株式 ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2020年7月14日から2021年7月12日まで)

第 **11** 期
決算日 2021年7月12日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間:午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

ベトナム株式ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		株式組入率	純資産額
	(分配落)	税金	騰落率	VNインデックス	騰落率		
	円	円	%	(円ベース)	%	%	百万円
7期(2017年7月12日)	16,534	0	23.1	164.90	28.2	93.1	1,985
8期(2018年7月12日)	18,248	0	10.4	187.60	13.8	92.2	4,121
9期(2019年7月12日)	18,529	0	1.5	197.17	5.1	96.4	4,802
10期(2020年7月13日)	15,176	0	△18.1	171.79	△12.9	94.5	4,013
11期(2021年7月12日)	24,957	0	64.5	276.72	61.1	93.5	4,970

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数)		株式組入率
	騰落率	騰落率	VNインデックス	騰落率	
	円	%	(円ベース)	%	%
(期首) 2020年7月13日	15,176	—	171.79	—	94.5
7月末	13,796	△9.1	154.54	△10.0	92.6
8月末	15,100	△0.5	169.55	△1.3	95.4
9月末	15,905	4.8	178.25	3.8	95.3
10月末	15,906	4.8	177.29	3.2	95.5
11月末	17,746	16.9	194.87	13.4	94.9
12月末	19,080	25.7	212.09	23.5	96.1
2021年1月末	17,598	16.0	197.52	15.0	91.2
2月末	20,588	35.7	229.80	33.8	95.5
3月末	21,638	42.6	244.10	42.1	94.2
4月末	21,966	44.7	251.08	46.2	95.6
5月末	23,929	57.7	269.71	57.0	94.3
6月末	25,940	70.9	290.37	69.0	94.3
(期末) 2021年7月12日	24,957	64.5	276.72	61.1	93.5

※騰落率は期首比です。

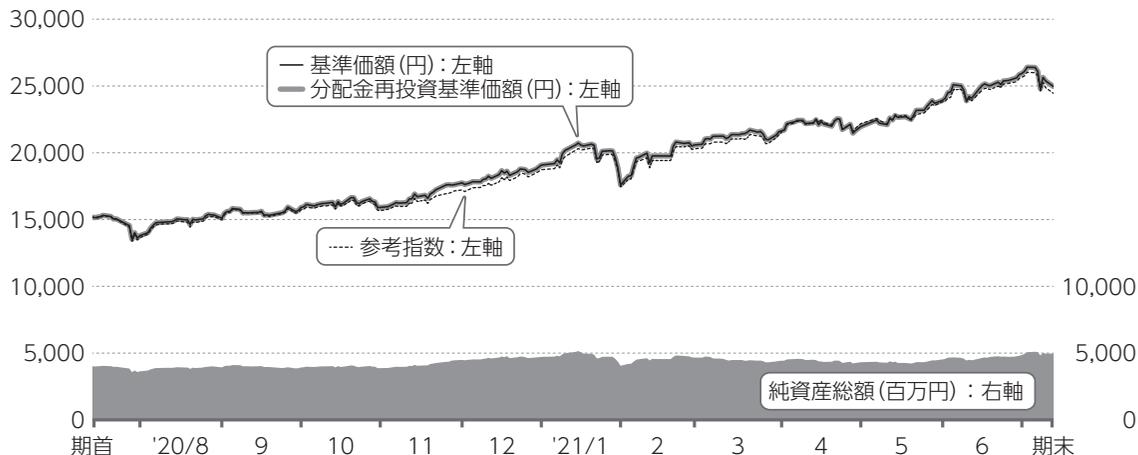
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2020年7月14日から2021年7月12日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	15,176円
期末	24,957円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	+64.5% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、VNインデックス(円ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2020年7月14日から2021年7月12日まで)

マザーファンドへの投資を通じて、主としてベトナムの取引所に上場している株式および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資しました。銘柄選定にあたっては、成長性・財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資しました。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- 8月上旬から2021年7月上旬にかけて、国内や世界の景気回復期待からベトナム株式市場が上昇したこと
- 1月上旬以降、ベトナムドンが円に対して上昇したこと

ファンドは特化型運用を行います。

当ファンドの投資対象であるベトナム株式市場には、全体の時価総額に対する構成割合が10%を超える可能性の高い銘柄が存在します。このため、当ファンドにおいても一般社団法人投資信託協会規則に定める純資産総額に対する比率(10%)を超える銘柄が存在することとなる可能性があります。当該銘柄に経営破たんや経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生し、ファンドの基準価額が下落することがあります。

投資環境について(2020年7月14日から2021年7月12日まで)

ベトナム株式は大幅に上昇しました。また、ベトナムドンは対円で上昇しました。

ベトナム株式市場

当期のベトナム株式市場は、新型コロナウイルス感染からの復興期待を受けて大幅に上昇しました。

期初こそ下落したものの、8月上旬以降は、7-9月期のGDP(国内総生産)成長率が前年同期比2.6%成長になるなど、景気回復期待が高まったことから、株式市場は上昇しました。1月には、米国株式市場の調整などをきっかけに利益確定の売りが先行し、下落する局面もありましたが、2月中旬のテト休暇(旧正月)を経て、景気が堅調な回復力をみせたことから、株式市場も上昇しました。欧米など先進国の株式市場が堅調に推移したことも支援材料となりました。2021年4-6月期のGDP成長率は前年同期比で+6.6%となり、景気回復は力強さを取り戻しています。国内投資家の旺盛な買い意欲に加えて、海外投資家の資金流入も見られたことから、VNインデックスは7月上旬まで史上最高値を更新するなど好調に推移しました。その後期末にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大懸念などから利益確定の売りが優勢となり、株式市場は下落しました。

当期の市場の動きをVNインデックス(ベ

トナムドンベース)で見ると、期首に比べて54.6%の上昇となりました。

為替市場

米ドル・円は、期初から年内にかけては米国の金融緩和策の長期化観測を受けて、米ドル安・円高傾向で推移しました。1月上旬以降、米国で、ワクチン接種の進捗により経済活動正常化への期待が高まり、米ドル高・円安が進みました。米ドル・ベトナムドンは、期初もみ合いの後、11月以降、米ドルに対してベトナムドンは堅調に推移しました。ベトナムドン・円相場はベトナムドン高・円安となりました。

当期のベトナムドン・円は、100ベトナムドン当たり期首0円46銭から期末0円48銭で0円02銭のベトナムドン高・円安となりました。

ポートフォリオについて (2020年7月14日から2021年7月12日まで)

当ファンド

期を通じて「ベトナム株マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行いました。

ベトナム株マザーファンド

●株式組入比率

高位を維持しました。期末の株式組入比率は92.7%となりました。

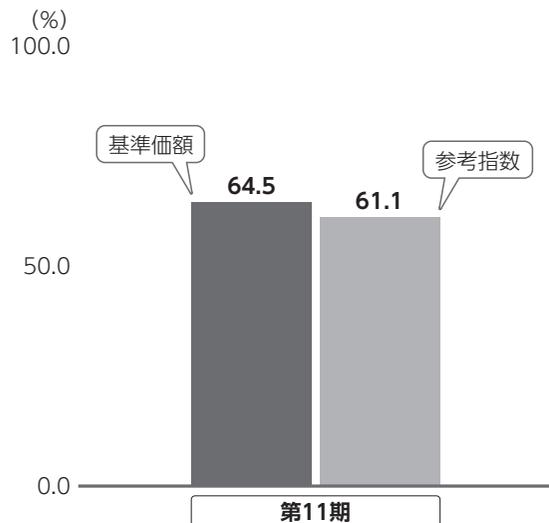
●個別銘柄

長期的なベトナムの経済成長から恩恵を受けることが期待される銘柄への分散投資を継続しました。当期は、世界的な景気回復により業績の拡大が期待できるジェマディプト(港湾・物流)を新規で購入したほか、国内経済活動の回復による恩恵が期待できるベトインバンク(銀行)を買い増しました。

一方でサイゴンビール(食品・飲料)のウエイトを削減したほか、増資を発表したダットサイン・グループ(不動産)を売却しました。

ベンチマークとの差異について (2020年7月14日から2021年7月12日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてVNインデックス(円ベース)を設けています。左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について(2020年7月14日から2021年7月12日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第11期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	14,957

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

当期の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き「ベトナム株マザーファンド」を高位に組み入れる方針です。

ベトナム株マザーファンド

ベトナムは若年層が多く、人口構成など非常に魅力的な国であり、経済は中長期的に成長余地が大きいと判断しています。また、米中貿易摩擦などから、海外企業は中国からの生産シフト先としてベトナムへの投資にますます注目しており、相対的に高い経済成長を維持できると考えています。また、新型コロナウイルスの影響から経済も回復途上にあります。

ベトナム株式市場については、上昇基調が長く続いており、短期的には調整の可能性もありますが、中長期的には、世界経済の回復に伴い、改めてベトナムの相対的に堅調なファンダメンタルズ(基礎的条件)が評価され、株式市場は上昇基調を継続すると考えています。

銘柄選択においては、流動性に留意しつつ、業界内での競争優位性や業績の安定性などに注目します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

ベトナム株式ファンド

1万口当たりの費用明細 (2020年7月14日から2021年7月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	373円	1.953%	信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (経過日数 / 年日数) 期中の平均基準価額は19,099円です。
(投信会社)	(189)	(0.987)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(168)	(0.878)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(17)	(0.088)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	44	0.229	売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 / 期中の平均受益権口数 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(44)	(0.229)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	14	0.072	有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 / 期中の平均受益権口数 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(14)	(0.072)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	152	0.794	その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(150)	(0.786)	保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.008)	監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他: 信託事務の処理等に要するその他費用
合計	583	3.048	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

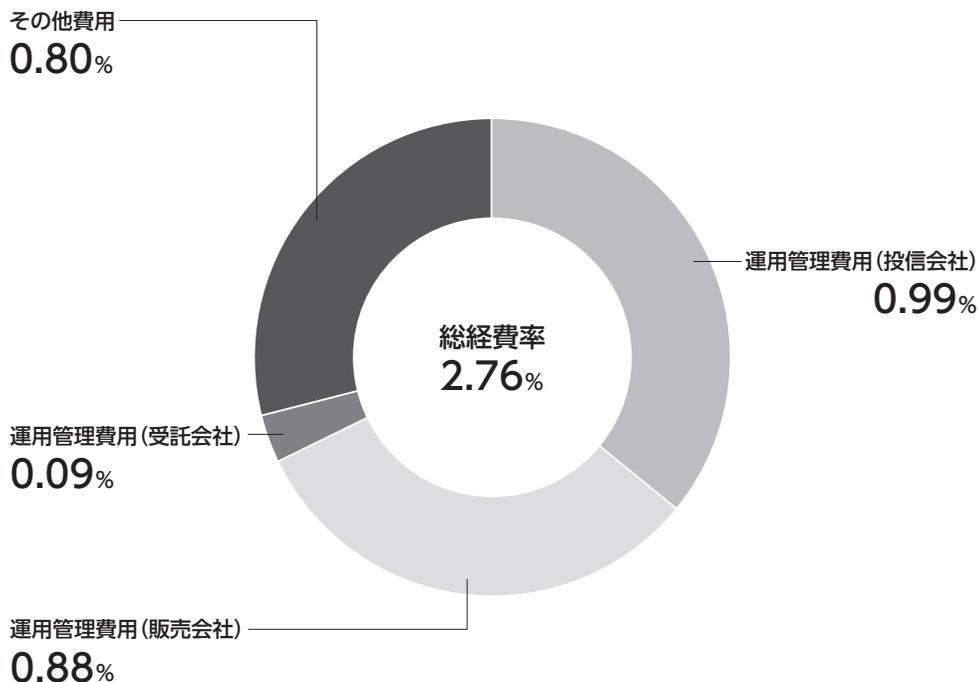
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は2.76%です。

ベトナム株式ファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2020年7月14日から2021年7月12日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ベトナム株マザーファンド	1,265,898	1,143,789	2,901,299	2,447,642

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年7月14日から2021年7月12日まで)

項 目	当 期
	ベトナム株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	8,160,122千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	10,210,115千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.79

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年7月14日から2021年7月12日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年7月14日から2021年7月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2021年7月12日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期	末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ベトナム株マザーファンド	6,320,725	4,685,324	5,013,766

※ベトナム株マザーファンドの期末の受益権総口数は9,424,016千口です。

■ 投資信託財産の構成

(2021年7月12日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ベトナム株マザーファンド	5,013,766	99.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	20,231	0.4
投 資 信 託 財 産 総 額	5,033,997	100.0

※ベトナム株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(9,484,633千円)の投資信託財産総額(10,121,286千円)に対する比率は93.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、100ベトナムドン=0.4792円です。

ベトナム株式ファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年7月12日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	5,033,997,994円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	20,231,727
ベトナム株マザーファンド(評価額)	5,013,766,267
(B) 負 債	63,994,115
未 払 解 約 金	19,925,242
未 払 信 託 報 酬	43,895,962
未 払 利 息	48
そ の 他 未 払 費 用	172,863
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	4,970,003,879
元 本	1,991,420,552
次 期 繰 越 損 益 金	2,978,583,327
(D) 受 益 権 総 口 数	1,991,420,552口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,957円

※当期における期首元本額2,644,564,101円、期中追加設定元本額1,131,186,349円、期中一部解約元本額1,784,329,898円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2020年7月14日 至2021年7月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 9,729円
支 払 利 息	△ 9,729
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,480,101,236
売 買 益	△ 1,156,948,405
売 買 損	△ 676,847,169
(C) 信 託 報 酬 等	△ 85,237,162
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	1,394,854,345
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 377,491,562
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,961,220,544
(配 当 等 相 当 額)	(967,983,897)
(売 買 損 益 相 当 額)	(993,236,647)
(G) 計 (D + E + F)	2,978,583,327
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	2,978,583,327
追 加 信 託 差 損 益 金	1,961,220,544
(配 当 等 相 当 額)	(971,560,999)
(売 買 損 益 相 当 額)	(989,659,545)
分 配 準 備 積 立 金	1,017,362,783

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(71,769,364円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(893,483,494円)、信託約款に規定される収益調整金(1,961,220,544円)および分配準備積立金(52,109,925円)より分配可能額は2,978,583,327円(1万口当たり14,957円)ですが、分配は行っておりません。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	- 円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

ベトナム株マザーファンド

第28期（2021年1月13日から2021年7月12日まで）

信託期間	無期限（設定日：2007年7月31日）
運用方針	<p>■主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資することにより、信託財産の成長を目指した運用を行います。また、事業展開や収益構造などから実質的にベトナム企業と考えられる他の国籍企業の株式にも投資することがあります。</p> <p>■ベトナムの取引所に上場している株式への投資は、当該株式の値動きに連動する有価証券への投資で代替することがあります。</p> <p>■銘柄選定にあたっては、成長性・財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資します。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） （VNインデックス） （円ベース）		株式組入率 株比	純資産額
	騰落	中率	騰落	中率		
24期(2019年7月12日)	円 7,675	% 6.3	67.16	8.5	% 95.6	百万円 16,413
25期(2020年1月14日)	7,440	△3.1	67.70	0.8	96.4	14,293
26期(2020年7月13日)	6,410	△13.8	58.52	△13.6	93.6	11,656
27期(2021年1月12日)	8,760	36.7	77.86	33.0	95.1	13,238
28期(2021年7月12日)	10,701	22.2	94.26	21.1	92.7	10,084

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		（参考指数） （VNインデックス） （円ベース）		株式組入率 株比
	騰落	率	騰落	率	
(期首) 2021年1月12日	円 8,760	% -	77.86	% -	% 95.1
1月末	7,495	△14.4	67.28	△13.6	91.1
2月末	8,779	0.2	78.28	0.5	95.3
3月末	9,240	5.5	83.15	6.8	93.8
4月末	9,393	7.2	85.53	9.9	95.1
5月末	10,242	16.9	91.88	18.0	93.6
6月末	11,111	26.8	98.91	27.0	93.5
(期末) 2021年7月12日	10,701	22.2	94.26	21.1	92.7

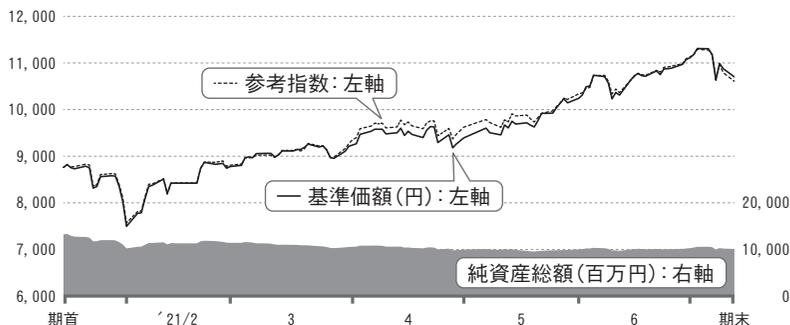
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2021年1月13日から2021年7月12日まで）

基準価額等の推移



期首	8,760円
期末	10,701円
騰落率	+22.2%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、VNインデックス（円ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2021年1月13日から2021年7月12日まで）

主としてベトナムの取引所に上場している株式、および世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム企業の株式等に投資しました。銘柄選定にあたっては、成長性・財務健全性および流動性等に配慮し、厳選投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- ・ 1月下旬から7月上旬にかけて、国内や世界の景気回復期待からベトナム株式市場が上昇したこと
- ・ 期を通して、ベトナムドンが円に対して上昇したこと

下落要因

- ・ 7月中旬から期末まで、ベトナム株式市場において利益確定の売りが優勢となったこと

▶ 投資環境について (2021年1月13日から2021年7月12日まで)

ベトナム株式は上昇しました。また、ベトナムドン是对円で上昇しました。

ベトナム株式市場

昨年来、上昇基調を続けてきたベトナム株式市場は、1月に米国株式市場の調整などをきっかけに利益確定の売りが先行し、下落しました。その後2月中旬のテト休暇(旧正月)を経て、7月上旬まで景気が堅調な回復力をみせたことから、株式市場も上昇しました。欧米など先進国の株式市場が堅調に推移したことも、支援材料となりました。

新型コロナウイルス感染再拡大の動きはみられるものの、2021年4-6月期のGDP(国内総生産)成長率は前年比で+6.6%となり、1-3月期の実績+4.7%から加速するなど、景気回復は力強さを取り戻しています。国内投資家の旺盛な買い意欲に加えて、海外投資家の資金流入も見られたことから、VNインデックスは7月上旬まで史上最高値を更新するなど好調に推移しました。その後、期末にかけては、新型コロナウイルスの感染再拡大懸念などから利益確定の売りが優勢となり、株式市場は下落しました。

当期の市場の動きをVNインデックス(ベトナムドンベース)で見ると、期首に比べて13.7%の上昇となりました。

為替市場

米ドル・円は、米国でワクチン接種が加速する中、経済活動正常化への期待が高まり、米ドル高・円安が進みました。米ドル・ベトナムドンは、2月から3月にかけて、米国の金利上昇とともに米ドル高・ベトナムドン安になる局面もありましたが、4月以降は、米ドルに対して、ベトナムドンは堅調に推移しました。ベトナムドン・円相場はベトナムドン高・円安となりました。

当期のベトナムドン・円は、100ベトナムドン当たり期首0円45銭から期末0円48銭で0円03銭のベトナムドン高・円安となりました。

▶ ポートフォリオについて (2021年1月13日から2021年7月12日まで)

株式組入比率

期初から高位の組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は92.7%としています。

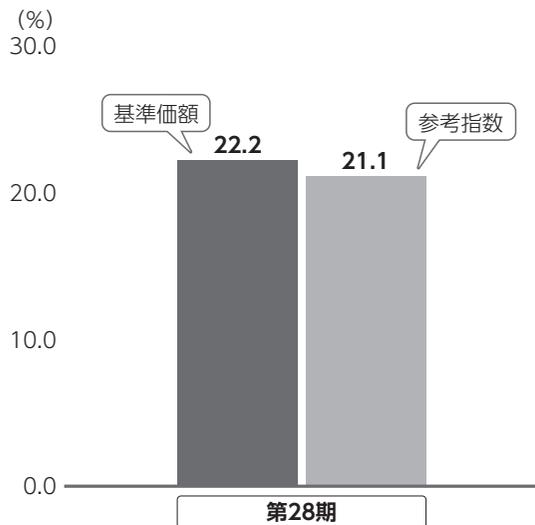
個別銘柄

長期的なベトナムの経済成長から恩恵を受けることが期待される銘柄への分散投資を継続しました。当期は、世界的な景気回復により業績の拡大が期待できるジェマディプト(港湾・物流)を購入しました。

一方で株価が上昇したホアファット・グループ(素材)を一部売却したほか、増資を発表したダットサイン・グループ(不動産)を売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2021年1月13日から2021年7月12日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてVNインデックス（円ベース）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

ベトナムは若年層が多く、人口構成など非常に魅力的な国であり、経済は中長期的に成長余地が大きいと判断しています。また、米中貿易摩擦などから、海外企業は中国からの生産シフト先としてベトナムへの投資にますます注目しており、相対的に高い経済成長を維持できると考えています。また、新型コロナウイルスの影響から経済も回復途上にあります。

ベトナム株式市場については、上昇基調が長く続いており、短期的には調整の可能性もありますが、中長期的には、世界経済の回復に伴い、改めてベトナムの相対的に堅調なファンダメンタルズ（基礎的条件）が評価され、株式市場は上昇基調を継続すると考えています。

銘柄選択においては、流動性に留意しつつ、業界内での競争優位性や業績の安定性などに注目します。

ベトナム株マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2021年1月13日から2021年7月12日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	16円 (16)	0.172% (0.172)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	5 (5)	0.054 (0.054)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	41 (41) (0)	0.432 (0.432) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	62	0.658	

期中の平均基準価額は9,376円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年1月13日から2021年7月12日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ベ ト ナ ム	百株 22,000 (19,350)	千ベトナムドン 82,978,641 ()	百株 229,739	千ベトナムドン 1,209,223,701

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年1月13日から2021年7月12日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	6,066,652千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	9,760,566千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.62

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年1月13日から2021年7月12日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年1月13日から2021年7月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

ベトナム株マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2021年7月12日現在)

外国株式

銘柄	株数	期		末		業種等
		期首(前期末)	期	評 価 額		
		株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(ベトナム)	百株	百株	千ベトナムドン	千円		
GEMADEPT CORPORATION	—	10,000	40,000,000	191,680		運輸
KIDO GROUP CORPORATION	1,317	1,209	7,380,756	35,368		食品・飲料・タバコ
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	12,406	6,700	58,297,656	279,362		食品・飲料・タバコ
FPT CORP	17,091	14,300	128,271,717	614,678		ソフトウェア・サービス
DHG PHARMACEUTICAL JSC	1,559	0.59	5,504	26		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SSI SECURITIES CORP	25,852	13,000	68,380,000	327,676		各種金融
PETROVIETNAM TRANSPORTATION CORPORATION	21,057	17,925	31,548,880	151,182		エネルギー
DANANG RUBBER JSC	6,992	5,064	13,926,000	66,733		自動車・自動車部品
VINGROUP JSC	9,797	6,100	66,246,651	317,453		不動産
PETROVIETNAM FERTILIZER AND CHEMICALS JS	4,957	—	—	—		素材
HOA PHAT GROUP JSC	60,027	30,000	141,900,804	679,988		素材
PETROVIETNAM TECHNICAL SERVICES	20,260	19,602	45,868,680	219,802		エネルギー
VIETNAM JSC COMMERCIAL BANK	28,621	34,203	128,607,002	616,284		銀行
DAT XANH GROUP JOINT STOCK COMPANY	14,119	0.9	2,070	9		不動産
MASAN GROUP CORP	7,301	5,000	58,455,260	280,117		食品・飲料・タバコ
BAO VIET HOLDINGS	4,000	3,003	15,945,930	76,412		保険
JSC BANK FOR FOREIGN TRADE	31,237	18,500	203,140,650	973,449		銀行
PHU NHUAN JEWELRY JSC	7,949	6,400	67,523,165	323,571		耐久消費財・アパレル
MILITARY COMMERCIAL JOINT	15,730	14,730	61,646,096	295,408		銀行
PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	17,115	9,200	84,366,751	404,285		公益事業
NAM LONG INVESTMENT CORP	20,794	11,300	42,941,102	205,773		不動産
AIRPORTS CORP OF VIETNAM JSC	12,036	6,500	48,750,000	233,610		運輸
LIEN VIET POST JOINT STOCK C	13,833	13,153	38,014,597	182,165		銀行
SAIGON BEER ALCOHOL BEVERAGE	1,950	1,100	17,609,600	84,385		食品・飲料・タバコ
FPT DIGITAL RETAIL JSC	2,324	2,134	6,211,395	29,765		小売
VIETNAM ENGINE & AGRICULTURA	5,770	2,700	12,123,000	58,093		資本財
VINHOMES JSC	25,273	15,200	171,001,125	819,437		不動産
VIETTEL POST JSC	3,592	1,247	10,226,466	49,005		運輸
BANK FOR INVESTMENT AND DEVE	22,500	15,200	68,248,000	327,044		銀行
MOBILE WORLD INVESTMENT CORP	66	1,066	18,826,549	90,216		小売
VIETJET AVIATION JSC	1,688	1,087	12,931,564	61,968		運輸
VIETNAM NATIONAL PETROLEUM G	5,000	2,573	13,070,840	62,635		エネルギー
POWER CONSTRUCTION JSC NO. 1	12,768	5,400	13,825,612	66,252		資本財
HDBANK	56,511	33,000	115,501,960	553,485		銀行
VIETNAM AIRLINES JSC	5,941	0.43	1,122	5		運輸
DIGIWORLD CORP	10,500	5,700	82,593,000	395,785		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
VINCOM RETAIL JSC	33,152	20,400	57,121,400	273,725		不動産
合 計	株数	株数	金額	金額		
	541,097	352,709	1,950,510,909	9,346,848		
	銘柄数	銘柄数	< 率 >	< 率 >		
	36	36	—	< 92.7% >		

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

ベトナム株マザーファンド

■ 投資信託財産の構成

(2021年7月12日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 9,346,848	% 92.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	774,438	7.7
投 資 信 託 財 産 総 額	10,121,286	100.0

※期末における外貨建資産（9,484,633千円）の投資信託財産総額（10,121,286千円）に対する比率は93.7%です。
 ※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、100ベトナムドン=0.4792円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年7月12日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	10,121,286,838円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	752,370,764
株 式 (評 価 額)	9,346,848,278
未 収 配 当 金	22,067,796
(B) 負 債	36,530,953
未 払 解 約 金	36,526,887
未 払 利 息	1,514
そ の 他 未 払 費 用	2,552
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	10,084,755,885
元 本	9,424,016,274
次 期 繰 越 損 益 金	660,739,611
(D) 受 益 権 総 口 数	9,424,016,274口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C / D)	10,701円

※当期における期首元本額15,112,106,347円、期中追加設定元本額791,636,592円、期中一部解約元本額6,479,726,665円です。

※上記表中の次期繰越損益金マイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・アジア4大成長国オープン	221,451,134円
ベトナム株式ファンド	4,685,324,986円
SMAMベトナム株式ファンド	4,517,240,154円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2021年1月13日 至2021年7月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	51,928,319円
受 取 配 当 金	52,117,494
支 払 利 息	△ 189,175
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,012,446,838
売 買 益	2,620,074,941
売 買 損	△ 607,628,103
(C) 信 託 報 酬 等	△ 45,735,472
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	2,018,639,685
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,873,249,540
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	21,435,987
(G) 解 約 差 損 益 金	493,913,479
(H) 計 (D + E + F + G)	660,739,611
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	660,739,611

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。